



新田小学校 5年2組 近藤 瑠梨さん

毎年、夏休みに地元小学校3校を対象とした絵画作品コンテストを開催し、当院の外来に展示させていただいております。テーマは「あったらいいな、こんな病院」です。今年度病院賞に輝いた絵をご紹介します。



コロナ禍の中で 新年を迎えて

副院長 高田 覚

新年、あけましておめでとうございます。

コロナ禍の中で、皆様はどのように新年を迎えられたでしょうか。1年前を振り返ってみると、忘年会、年末年始の帰省、初詣、成人式等々の賑わいの光景が思い出されます。しかし同じ頃、中国湖北省武漢市では2019年12月初旬から原因不明の肺炎患者さんが多発し、12月31日に武漢市衛生当局が正式に原因不明の肺炎の存在を発表しました。年が明け、1月9日にはWHOから肺炎の原因が新型コロナウイルスであると発表があり、1月23日には武漢市が都市封鎖されました。一方、日本では武漢に渡航歴のある第一例目の患者さんが1月16日に報告された後、ダイヤモンド・プリンセス号の船内感染や各地でクラスターが発生し、4月には第一波、8月には第二波、そして11月には第三波が押し寄せ現在に至っています。この間、教育機関の休校や三密の回避、種々の行事の取りやめなどがあり、一年前には想像ができなかった世の中に変貌してしまいました。医療の世界でも同様です。コロナウイルスの院内感染が広がると大幅な診療制限を余儀なくされます。そのため院内感染予防が至上命題となり、当院でも様々な対策をとっています。患者さんご家

族については受診時の検温、マスクの着用、原因不明の発熱患者さんは新型コロナウイルスの検査で陰性が確認されるまで院外待機、緊急入院の有熱患者さんは新型コロナウイルスの検査で陰性が確認されるまで一時隔離、原則全館面会制限などをお願いしています。職員については、就業前健康チェック、日常生活での三密回避、体調不良時の就業制限等を行っています。患者さんご家族の皆様にはご不自由とご迷惑をおかけしておりますが、ご理解とご協力をお願いします。

このように、新型コロナウイルス感染症対策に時間と労力を割かれていますが、同時に従来の病院業務も継続しなければなりません。複数の製薬メーカーから新型コロナウイルスに有効なワクチンが開発されています。しかし、安全性や供給の問題があり、直ちに現状が改善することはありません。しばらくの間は現在の状況が続くことを覚悟する必要があります。医療に不要不急のものはありませんが、特に心臓病、悪性疾患、脳血管障害、重症感染症などの治療は先延ばしにすることはできません。例えば、私が専門とする急性白血病では一日の遅れが重大な結果に結びつくため、患者さんが紹介されると直ちに診断と治療を行う必要があります。当院の使命は、地域の皆様に専門性の高い医療と無料定額診療の提供です。当院は、消化器がん、呼吸器がん、白血病、虚血性心疾患、糖尿病、手の整形外科を得意としています。引き続き新型コロナウイルス感染症に対して万全の対策を取りながら我々の使命を遂行するため職員一丸となって邁進して参ります。本年もよろしくお願い致します。



理念
愛と希望
使命
済生（国民の生を救うこと）の心のもとに医療・福祉の充実と弱者救済事業を推進し、社会の発展に尽くします。

基本方針

- 一、私たちは、患者さんの権利と意思を尊重し、公平・安全な医療を提供します。
- 一、私たちは、地域の医療機関との連携を深め、中核病院として地域の皆様に必要とされる医療を提供します。
- 一、私たちは、医療人としての誇りと責任を持ち、医療の質の向上・教育・研修に取り組めます。
- 一、私たちは、互いに協力・信頼し、感謝する心でチーム医療に取り組めます。

群馬県済生会前橋病院

患者さんの権利と病院からのお願い

患者さんの権利

- 個人の人格が尊重され、適切な医療を受ける権利
- 病状や治療内容について十分な説明を受ける権利
- 自分の意思により治療を選択し決定する権利
- 医療に関する個人の情報を保護される権利
- 自分の診療内容について開示を受ける権利

患者さんへのお願い

- 病状について正確な情報を提示して下さい。
- 納得できる医療を受けるために、医療に関する説明は、十分に理解できるまで質問して下さい。
- 病院内での迷惑行為はつしんで下さい。迷惑行為があった場合は退院していただくことがあります。
- 病院の規則を守って下さい。

シリーズ 実績紹介 呼吸器外科



副院長（兼）呼吸器外科代表部長 茂木 晃

2019年4月に群馬大学附属病院から当院に赴任し、およそ1年半が経ちました。この間、地域住民の皆さん、登録医の先生方にご大変お世話になりましたこと、あらためて感謝申し上げます。今回は、当院の呼吸器外科を紹介させていただきます。

私が専門とする呼吸器外科は、肺や気管支、あるいは縦隔（左右の肺に挟まれた部分）などの疾患を扱う外科領域ですが、その中心となるのは、やはり肺がんです。我が国の死因の1位は悪性新生物（いわゆる“がん”がほとんど）ですが、中でも肺がんは断トツの1位です！（表1、2）。また、世界中でも、がん死亡数のトップは肺がんであり、その制圧は世界規模での緊急課題となっています。そのためには肺がんにかからないための予防である“禁煙”が最も重要ですが、肺がんを早期に発見し、根治（治りきること）を目指すことも極めて重要です。そのための全国規模の臨床試験である「CT肺がん検診無作為化比較試験」に当院も積極的に加わっており、すでに多くの地域住民の方々に参加いただいております。また、私自身の最も専門としてい

る領域である肺がん手術においては、身体への負担の少ない胸腔鏡下手術を積極的に行っています（写真1）。以前の開胸手術と比べ、手術創が非常に小さい（1～3cm程度）ため、術後の痛みも軽減され、早期の退院と社会復帰が可能となりました。さらに、より安全に手術を受けてもらうために、手術前の口腔ケア管理（術後肺炎の予防目的）および呼吸リハビリテーション（写真2）も積極的に行っています。これらは、連携いただける開業歯科の先生方や院内リハビリテーション部門のスタッフの多大な協力のもとに、実現することができました。その結果、赴任から現在まで、治療を要するような手術関連の呼吸器合併症は1例も認めておりません。このような成績も反映して、登録医の先生方からご紹介いただくことも増え、当科の手術症例は、表3で示すように年々着実に増加しております（特に肺がん！）。

今後も高い医療レベルを維持しつつ、安心・安全な医療を皆さんに提供できるように、日々努力して参ります。今後も何卒よろしくお願い申し上げます。

表1. 死亡率にみた死因順位：人口統計2018年（人口10万対）

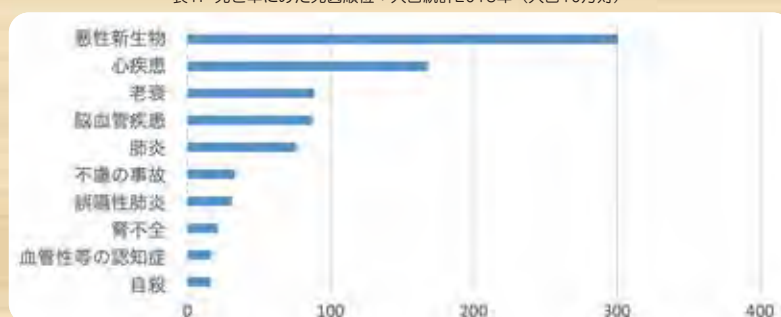


表2. 死因分類別にみた死亡数・死亡率（悪性新生物）：人口統計2018年（人口10万対）

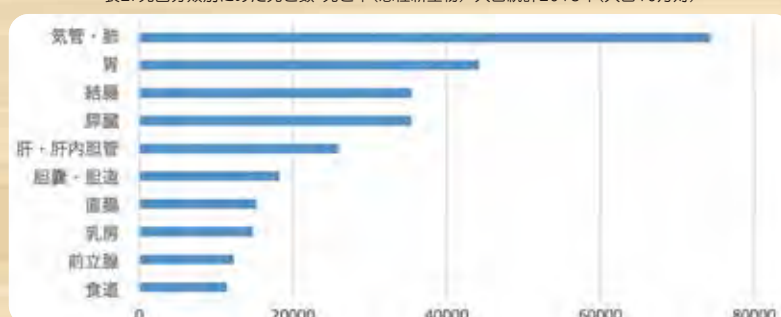


表3. 過去3年間の呼吸器外科手術症例数

	2018年	2019年	2020年
原発性肺がん	6	13	27
転移性肺腫瘍	8	11	11
縦隔腫瘍	0	4	0
気胸	3	4	6
その他	1	11	11
合計	18例	43例	55例
	うち胸腔鏡18例	うち胸腔鏡37例	うち胸腔鏡45例



（写真1）



（写真2）

2021年1月22日(金)17時～1月25日(月)8時30分
電子カルテシステム更新のため、
救急外来の診療を中止させていただきます

電子カルテシステムを更新し、より安全な医療環境を提供します



広報・情報課
主任
茂木 豪

前回の電子カルテシステム更新から7年が経過し、コンピュータの老朽化が懸念されることから、この度更新を行うこととなりました。従来の機能に加え、医療安全のための仕組みや、チーム医療を支援する新たな仕組みを導入することが決まりました。また患者さんに近いところでは、各診察室の呼び出しや、会計待ち表示も新しくなります。

電子カルテは患者さんが直接見たり触れたりすることはありませんが、診療には大きな役割を果たしています。今後も患者さんの大切なデータを正しく取り扱えるよう、高度で安全な電子カルテシステムを構築してまいります。

また、この入れ替え作業を2021年1月22日(金)17時から25日(月)8時30分にかけて実施させていただきます。更新期間中はシステムを停止する必要があるため、救急外来の診療を一時中止させていただきますので、患者さんには大変ご迷惑をおかけすることとなりますが、何卒ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

検査のお話



検査科 大越 将貴

新型コロナウイルスは相変わらず猛威を振っており、まだまだ収束の兆しも見えません。今回はそんな新型コロナウイルスの検査についてご紹介します。

新型コロナウイルスに感染しているかどうかを調べるためには、体内にウイルスが存在することを検査で証明しなければなりません。当院では24時間体制で新型コロナウイルスの抗原定量検査を行っています。抗原定量検査は各種病原体に特有な構成成分（たんぱく質など）を検出することでその病原体の存在を証明する方法です。メディアからはPCR検査ばかりを耳にしますが、抗原定量検査も同等の検出感度が保障されています。検体採取はインフルエンザと同様に鼻から綿棒を入れて、鼻の奥の粘膜を軽くこすります。当院の場合、検体採取から約50分で結果報告が可能となっています。

ちなみにPCR検査は核酸増幅検査と呼ばれ、遺伝子検査の一つに分類されます。遺伝子検査は目的とする病原体だけが持つ遺伝子を検出することでその病原体の存在を証明する方法です。検出感度は良いのですが、特別な機械や専門技術が必要になります。当科では最新の分析装置を導入し、国家資格を持った臨床検査技師が検査を行っております。

昨年の4月より院内において新型コロナウイルスの抗原定量検査を開始し、これまでに1000人以上の患者さんに各種関連検査を実施してきました。今後もより迅速でより正確な検査を目指し、地域の皆様に安心していただける医療の提供に貢献できるよう努めていきたいと考えております。



東ソー株式会社「TRC Ready-80」
遺伝子検査を行うための機械です

当院における新型コロナウイルス感染症対策



感染対策室長 荻原 貴之



2020年初頭より本邦でも流行が始まった新型コロナウイルス感染症は、冬を迎え急速な勢いで拡大してきました。群馬県でもフェーズ4が宣言され皆さんの生活にも大きな影響が出ていると思われます。

当院では新型コロナウイルス感染者の受け入れは行なっていないことから、本来の役割である専門性の高い医療の提供を現在も継続しています。不用意に新型コロナウイルス感染症に罹患している方が院内に入ることがないように細心の注意を払っており、外来では病院入口あるいは各科受付での検温、待合でのソーシャルディスタンスの確保、発熱などの症状がある方のためのプレハブ待合室の設置を行うとともに、計画入院される患者さんへの事前の検温の依頼や、入院患者さんへの面会の制限を行いました。また、今後は病院入口のサーモグラフィーの設置も計画しております。

職員の感染対策としては、毎日の検温を義務づけ会食や不要な外出を控えるようにするとともに、万が一体調に不備があるときには直ちに所属長に申告し新型コロナウイルスの検査を受けることとしております。

新型コロナウイルスに特化した検査としては、初夏には抗原定量検査を、秋にはTRC法による遺伝子検査が導入できました。これらの検査はPCR検査とほぼ同等の感度を有するといわれ新型コロナウイルスへの感染の有無が検査施行後1時間程度で判明するため、発熱や呼

吸器症状のある方に検査を行い感染者が病院内へ容易に入ることを防いできました。そういった工夫の成果と考えられますが、先日は新型コロナウイルス感染症に罹患していることを一般病棟への搬入前に明らかにすることができ、迅速に感染症指定医療機関への搬送が可能であった例を経験しました。

これまでに当院における新型コロナウイルス感染症対策の一端をお示ししました。ウイルスという見えない病原体が相手だけに予断を許さない状況が続くと考えられますが、当院ではこのような感染対策を継続することにより皆様に安心して治療に専念していただける環境づくりを目指しております。今後とも当院の感染対策にご理解ならびにご協力をいただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。



新型コロナ下の面会の取り組み(リモート面会)

老人保健施設あずま荘 荘長
福田 丈了

2020年に入って間もなく全世界を恐怖と混乱に陥れている新型コロナ。日本でもこの原稿を書いている12月に第3波に見舞われています。高齢者の入所や通所リハビリ利用が多いあずま荘では、感染者が出ないように対策を立てて実行しています。面会については当初は緩やかな制限でしたが、その後完全面会禁止とさせていただきます。入所者やご家族に多大なる不安とストレスをおかけしていますが、肺炎やインフルエンザなどの感染者が激減したという効果もあり、ご協力ありがとうございます。

新型コロナの感染拡大が長期化する中で、面会禁止をいつまで続ければよいのか、緩和の条件など判断に苦慮する毎日です。入所者の方がご家族に面会できないが故の精神的不安定や認知症進行と、ご家族が入所者に面会できないための不安と疑心を少しでも和らげるために、タブ

レットを併用しての面会を試みております。

入所者のご家族の面会では、タブレットを通して顔をみながらお話ができます。手を取り合う触れ合いができれば一層よいのですが、タブレットを使つての面会は物理的な距離は離れていてもお互いの心の距離を近づけられる一つの面会方式と考えております。移動ができる入所者は5メートルほど距離を取った机を挟んでの面会(写真①、②)、1階への移動が難しい2階認知棟入所者は1階面会場所とタブレットでむすび面会していただいております(写真③、④)。お互いの顔を見て声を聴き、お話ができるので安心なされるようです。面会禁止がこの後も続く状況の中、不安やストレスを少しでも解消できる面会方法を模索していきたいと思ひます。手を取り合える面会が1日も早く再開できることを願ってやまない日々です。



写真①



写真②



写真③



写真④

イベント開催報告

- 10月8日(木)、東公民館にて東クローバー教室が開催され、当院の副院長(兼)呼吸器外科代表部長の茂木晃医師による講演が行われました。テーマは「新型コロナ肺炎と肺がん」です。

- 今回は受講者同士の間隔をあけるため、定員を40名にして開催されました。

- いろいろと制限のある中での開催となりましたが、皆さん興味深く聴いていました。



患者さんからのご意見

ご意見 長期入院のため、フリーWi-Fiを設置してほしい。

回答

当院では、診療上無線LANとの電波干渉を避けること、各病室へのFree Wi-Fi敷設は構造上難しいこと、暗号化キーを設定していないFree Wi-Fiはご利用される方のデバイスセキュリティを脅かしかねないなどのことから、現在設置をしておりませんことをご理解いただきたくお願い申し上げます。申し訳ありませんが、スマートフォンのデサリング機能、docomo、au、softbankなどの携帯事業者が提供するWi-Fi Spotなどをご契約いただきご利用くださいますようお願いいたします。
この度は、貴重なご意見をいただき誠にありがとうございました。

ご意見

今回、命を助けていただき本当にありがとうございました。あのままとしばらく何もしなかったら逝ってしまったと思います。あんなぐちゃぐちゃな腸をお腹も切らずに腹腔鏡術で切除していただき、人工肛門にもならず本当に感謝しています。術後も何度も何度も様子を見に来ていただいたり、声掛けしていただき心強かったです。また、看護師様方々にもとても親切に処置、対応していただきました。まだ治療は続きますが、繋いでいただいた命を大切に精一杯生きていきたいと思います。ただただ感謝という言葉につきます。少しでも気持ちが伝わればと思い書かせていただきました。今後も済生会病院の発展とスタッフひとりひとりの健康をお祈りいたします。本当にありがとうございました。

回答

心温まるお言葉を頂戴し、スタッフ一同大変感激しております。これからも患者さんに安心・安全な医療を提供できるよう、さらに努力してまいります。
この度は、貴重なご意見をいただき誠にありがとうございました。



栄養科通信

～旬の食材メニューのお届け～

さっぱり柿なます♪



★大根にはでんぷん（糖質）消化酵素であるアミラーゼが多く含まれています。
アミラーゼは食物の消化を助けるとともに腸の働きを整えてくれる効果があります。

●材料（4人分）●

- ・ 柿 …………… 中1/4個
- ・ 大根 …………… 4cm
- ・ 人参 …………… 1cm
- ・ 酢 …………… 大さじ3
- ・ 砂糖 …………… 大さじ2
- ・ 塩 …………… 小さじ1
- ・ 白炒りごま …… 少々

●作り方●

- ①大根と人参は皮をむいて千切りにし小さじ1杯の塩で塩もみ、しんなりしたら水気をしぼる。
- ②柿は短冊切りにする。
- ③酢と砂糖を合わせた調味料に大根、人参、柿を入れて混ぜる。
- ④仕上げに白炒りごまをふりかける。

栄養価（1人前）

エネルギー	たんぱく質	脂質	塩分
34kcal	0.1g	0.1g	0.4g

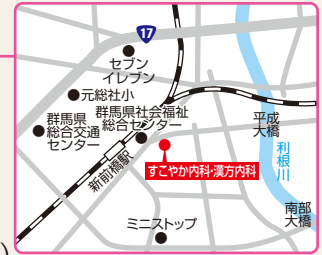
▶ 登録医紹介

※当院は地域の先生方と協力して診療をおこなっています

新前橋すこやか内科・漢方内科クリニック



院長 本城 裕章
住所 前橋市新前橋町16-48
電話 027-288-0977
診療科 内科・漢方内科、外科
補完・代替医療（自由診療）



医院紹介 従来の西洋医学、古来から続く漢方に加えて、近年生まれた新しい形の医療を皆様に提供しています。なんでも相談できる身近な「遊びに行けるクリニック！」を目指しています。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~12:00	○	○	/	○	○	○	/
15:00~18:00	○	○	/	○	○	/	/

※休診日：水曜、土曜午後、日曜祝日

診療案内

◎内科・漢方内科…カゼや腹痛、高血圧や糖尿病などの日常的な疾患・症状から慢性的な疾患に対して、西洋薬と漢方薬を併用した内科的治療をいたします。

◎外科…ケガや火傷、軽度の皮膚疾患まで対応可能です。在宅中心静脈栄養の針交換や手術後の創処置も対応可能です。

◎補完・代替医療（自由診療）…西洋医学と東洋医学、そして保険診療として認められてはいないものの有効性がある医学的手段（代替医療）を組み合わせたものを補完医療（統合医療）と言います。自由診療外来は完全予約制です。事前にご連絡ください。現在のお悩みについてゆっくりと時間をかけてお話を伺い、第三の選択肢を提案させていただきます。

群馬ペインクリニック病院



院長 田中 陽
住所 前橋市亀里町359
電話 027-265-0999
診療科 ペインクリニック・麻酔科
整形外科、内科



病院紹介 “痛み”（ペイン）から、患者を救うことは多くの疾患において大変重要なものであり、その役割を充分果たすために、正確な診断と適切な治療を進めております。安心して診療・検査・治療を受けていただけるよう、病気について十分な説明をし、また、患者様が遠慮なく相談できる雰囲気づくりに努めてまいりますので、お気軽にご相談ください。

■麻酔科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~12:00	田中	田中	田中	田中 麻生	田中	田中	/
16:00~18:00	田中	田中	/	田中	田中	/	/

※休診日：水曜午後、土曜午後、日曜祝日

■整形外科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~12:00	/	荒巻	/	/	※注1	※注2	/
16:00~18:00	/	荒巻	/	/	/	/	/

※休診日：月曜、水曜、木曜、金曜午後
土曜午後、日曜祝日

※注1：第1・3・5金曜／細川 第2・4金曜／柳澤

※注2：第1土曜／中島 第2土曜／高澤

第3・5土曜／飯塚 第4土曜／中川

・表記担当は、都合により変更になる場合がありますので予めご了承ください

・外科専門外来 第1・3火曜午前

診療科紹介

◎ペインクリニック・麻酔科…神経ブロック療法を中心におもに痛みの診断と治療をおこなっております。また、神経ブロック療法とは、必ずしも痛みの治療に有効だけでなく、顔面神経麻痺・突発性難聴等にも適応が認められております。

◎整形外科…整形外科一般、腰痛・外傷など様々な整形外科領域の治療をおこなっております。また、各曜日ごとに整形外科診療の中でも、医師の専門分野（脊椎・神経）に応じた治療も受けることができます。

外来医師診療表

◆休診日：第2・4・5土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12/29～1/3）、第1・3土曜日の午後は休診となります。
 【午前】受付：午前8時30分～午前11時（診察開始：午前9時）・内科総合外来以外は予約制
 【午後】完全予約制

2021年1月1日現在

診療科	午前/午後	月	火	水	木	金	土(第1・3)
内科総合 外来(初診)	9:00 10:30 12:00	直 田 小 池*	直 田	直 田	交替制 三 島	交替制*	交替制
血液内科	午前 午後	星 野	高田・初見・星野 飯野・明石・寺崎	飯 野	高 田	初 見	
腎臓 リウマチ内科	午前 午後	馬 場 木 村	木村(10:30～紹介)・半田	三 島	三島(10:30～紹介)	三 島	
内分泌・ 糖尿病内科	午前 午後		青 木*	青 木*	荻 原	荻 原	青木*(第1)・荻原(第3)
呼吸器内科	午前 午後			久田*(第3休診)	岡 山*	岡 山*(第2)	岡 山*
消化器内科	午前 午後	【胆・膵・胃】 中野(佑)	【肝臓】畑 中	【胆・膵・胃】 吉永・吉田・樋口* 【大腸】家 崎* 【肝臓】橋爪*(第1・3・5) 大山*(第2・4)	【大腸】 蜂 巣 【肝臓】 畑 中・齋 藤 高 木*(第1・3)	【胃・大腸・胆・膵】迫 【肝臓】齋 藤	
循環器内科	午前 午後	池 田・館 野 【禁煙外来】 池 田	中 野・福 田 戸 島	中 野・福 田 戸 島	中 野・土 屋 館 野	池 田・土 屋 【睡眠障害外来】福田(第5休診) (福 田/池 田)	交替制
外 科	午前	【胃・大腸】 藍 原・松 村 大 木	【肝胆膵・大腸】細内 【肝臓】和 田 【乳腺】鈴 木	【胃・大腸・ヘルニア】 藍原・松村 西 田	【肝胆膵・大腸】細内 【食道】鈴 木 大 木・細 井	【肝胆膵・大腸】細内 【肝臓】和 田 細 井	再 診
緩和ケア外来	午前					和 田	
呼吸器外科	午前		茂 木			茂 木	
整形外科 《完全予約制》	午前	後 藤・長谷川 金 澤	中 島・金 澤 遠 藤	中 島・大 倉 丹 下	長谷川 遠 藤	後 藤・大 倉 丹 下	第1:中島・長谷川 【脊椎】井野* 第3:後 藤・遠 藤
リハビリテーション科	午前	白 倉・金 谷	白 倉・金 谷	金 谷	白 倉・金 谷	白 倉	
小児科	午前/午後					【循環器】鈴木*(第1・3・5)	
眼 科	午前	萩 原*	中 村	福 地*・中 村	岸*・中 村	中 村	
泌尿器科	午前	鈴 木*					
麻酔科 ペインクリニック 《完全予約制》 緩和ケア内科 《完全予約制》	午前 午後			〈再診〉 吉 田・中 島	〈再診〉 吉 田・中 島	〈初診〉 吉 田・中 島	
			平 山		平 山		

※担当医師は変更することがあります。

【*：非常勤医師】

交通のご案内

- * 新前橋駅よりタクシーで10分
- * 前橋駅よりバスで20分
- * 高崎駅よりバスで40分

* 前橋市コミュニティマイバス(100円)もご利用いただけます。



お問い合わせ

☎027-252-6011(代)

紹介状をお持ちの方は、事前予約（内科総合外来以外）をお願い致します。地域連携課 TEL:027-252-1751(直通)

患者さんへ ●前橋市成人健康診査のお問い合わせ

医事課窓口 ☎027-252-6011 内線1101

●人間ドックのご予約

検診センター ☎027-252-1959 (直通)

介護関連 ●入所・通所に関するご相談

老人保健施設あずま荘

☎027-254-0108

●前橋市高齢者福祉サービスのご相談

地域包括支援センターあずま荘

●介護保険サービスに関するご相談

居宅介護支援事業所あずま荘

☎027-255-1511